

春号

花と蜜蜂の里通信

ストロベリーキャンドルとみつばち

蜂のこと



すでに夏の猛暑が押し寄せてきていますが、お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。君谷での養蜂活動も三年目の春が終わり、みつばち達も少しお疲れのようです。

4月から梅雨になるまでの春の間、みつばち達は大忙しでした。4月には冬に減ってしまった数を取り戻すため、女王蜂は一日に約 1000~2000 個の卵を産み出し、働き蜂達はその幼虫や自分たちを養うための蜜や花粉を大量に集めてこなさなくてはなりません。そして5月、蜜蜂の数も安定し、レンゲなどの数々の花が咲き出すと蜜集めが本格化します。この頃から私たちも蜜絞りをさせてもらうのですが、勢いの凄い巣箱ですと、一回絞ってから一週間も経てば、また満タンに蜂蜜をためています。今年は特に晴れの日が多く、たくさんのハチミツを集めてくれました。

勢いのいいところは三段に。

→数が増えると巣箱を二段に。



白いところは糖度が高い証し。

→たっぷり溜まったはちみつ。



瓶に入ると綺麗な黄金色！

→丁寧に瓶詰めしていきます。



お礼

大変遅ればせながらではございますが、28年の4月に、協力隊が主催しました「巣箱のお絵かき大会」にお越しいただきましたお子様方、保護者の皆様、当日は大変ありがとうございました。一年が過ぎましたが、丈夫に、明るくみつばち達を守ってくれています。また、女王蜂は巣箱から外に出て戻ってくるときに、間違った巣箱に入ってしまう、追い出されて命を落とすことがあります。絵を描いていただいているからは、ほぼ100%女王蜂が家に無事に帰ってきています。本当にお陰様でございます。これからも大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



今年も無事咲きました



花のこと



昨年の秋に約300aの面積に蒔いた花が、3月から7月にかけて無事に咲きました。3月からナタネ、ストロベリーキャンドル、レンゲ、ウィンターベッチの順に咲きまして。どちらも多くのミツバチが訪れていました。昨年はナタネのみを蒔いていたので、今年のハチミツと昨年のハチミツを比べてみると、花が増えた影響か、癖がなく少し味が変化していました。



また、ヒマワリに引き続き、お庭や畑に種を蒔いてくださった皆様方、いつも本当にありがとうございます。みつばち達もきっと喜んでいきます。



お知らせ はちみつ絞り教室開催



平成29年7月30日(日)にはちみつ絞り教室を開催いたします！

詳しくは別途配布されます「みさとみちくさ日和2017夏」のパンフレットに記載されておりますので、ご興味のある方はご覧になってください。